



# 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 加地テック  
コード番号 6391 URL <http://www.kajitech.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役兼財務部長

(氏名) 砥上 剛  
(氏名) 新井 光司

TEL 072-361-0881

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期第2四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,398	12.5	1	—	5	—	1	—
25年3月期第2四半期	2,131	△17.8	△45	—	△33	—	△30	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	0.08	—
25年3月期第2四半期	△1.83	—

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年3月期第2四半期	7,349		5,312		72.3	
25年3月期	8,143		5,373		66.0	

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 5,312百万円 25年3月期 5,373百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	4.00	4.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	△24.2	250	7.6	250	△3.8	140	△7.5	8.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	17,180,000 株	25年3月期	17,180,000 株
26年3月期2Q	611,863 株	25年3月期	610,223 株
26年3月期2Q	16,568,953 株	25年3月期2Q	16,571,025 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出しており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期財務諸表等	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業的前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における日本経済は、消費者マインド改善を主因に個人消費が堅調に推移したこと、企業収益の改善を背景に設備投資が底打ちしたことから、内需主導で着実に回復しています。また、輸出は円安効果から持ち直しを続けているものの、その回復は緩やかなものにとどまっています。

一方、世界経済では、米国経済が住宅市場の改善・消費拡大と、堅調な国内需要を背景にした企業での設備投資が増加しており、緩やかな回復基調を維持しています。欧州経済は景気の停滞が続いていますが、一段の悪化に歯止めがかかりつつあり、景気後退期をようやく抜け出した可能性があります。中国経済は減速しているものの、景気のでこ入れ策から底打ちの兆しがみられ、輸出入が持ち直しつつあります。

このような状況下、売上高は化学プラント用特殊ガス圧縮機の売上等により前年同期比12.5%増の2,398百万円となりました。売上総利益は前述の売上高増加により、前年同期比10.9%増の450百万円となりました。販売費及び一般管理費が前年同期比0.6%の減、及び前述の売上総利益の増加により営業利益1百万円（前年同期は営業損失45百万円）となりました。経常利益は5百万円（前年同期は経常損失33百万円）、四半期純利益は、特別損失であるゴルフ会員権退会損3百万円の計上により1百万円（前年同期は四半期純損失30百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期会計期間の総資産は、7,349百万円で前事業年度に比べ794百万円減少しました。この主な要因は、預け金の増加500百万円があったものの、売掛金の減少755百万円、受取手形の減少167百万円及び仕掛品の減少212百万円があったことによります。

当第2四半期会計期間の負債は、2,036百万円で前事業年度に比べ733百万円減少しました。この主な要因は、買掛金の減少360百万円及び支払手形の減少230百万円があったことによります。

当第2四半期会計期間の純資産は、5,312百万円で前事業年度に比べ60百万円減少しました。この主な要因は、剰余金の配当66百万円があったことによります。

以上の結果、自己資本比率は72.3%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物は、3,337百万円で、前事業年度末に比べ356百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は468百万円であります(前年同期比859百万円増加)。この増加は主に、仕入債務の減少額586百万円があったものの、売上債権の減少額755百万円及びたな卸資産の減少額184百万円があったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は37百万円であります(前年同期比18百万円減少)。この減少は主に、有形固定資産の取得による支出36百万円によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は74百万円であります(前年同期比34百万円増加)。この減少は主に、配当金の支払額65百万円によります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績見通しにつきましては、最近の業績動向を踏まえ平成25年4月30日に公表しました業績予想を修正しております。

なお、詳細につきましては、平成25年10月24日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	480,863	337,469
受取手形	509,780	341,951
売掛金	1,859,620	1,103,748
製品	12,624	14,524
仕掛品	1,156,450	944,166
原材料及び貯蔵品	211,507	236,892
預け金	2,500,000	3,000,000
その他	215,870	185,084
貸倒引当金	△22,800	△14,000
流動資産合計	6,923,917	6,149,838
固定資産		
有形固定資産	860,787	849,591
無形固定資産	43,126	47,156
投資その他の資産	316,081	303,191
固定資産合計	1,219,995	1,199,939
資産合計	8,143,913	7,349,778
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	686,053	455,288
買掛金	535,414	174,739
短期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	—	7,178
前受金	209,961	41,806
賞与引当金	150,472	150,836
受注損失引当金	43,800	62,400
その他	266,562	255,839
流動負債合計	2,092,262	1,348,088
固定負債		
退職給付引当金	597,557	623,710
役員退職慰労引当金	79,198	54,862
その他	1,802	10,209
固定負債合計	678,558	688,781
負債合計	2,770,821	2,036,870

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,440,000	1,440,000
資本剰余金	1,203,008	1,203,008
利益剰余金	2,840,455	2,775,448
自己株式	△103,117	△103,502
株主資本合計	5,380,346	5,314,954
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,967	7,128
繰延ヘッジ損益	△15,222	△9,175
評価・換算差額等合計	△7,255	△2,047
純資産合計	5,373,091	5,312,907
負債純資産合計	8,143,913	7,349,778

(2) 四半期損益計算書  
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	2,131,287	2,398,142
売上原価	1,725,342	1,947,827
売上総利益	405,945	450,315
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	126,802	110,622
賞与引当金繰入額	34,568	32,939
役員退職慰労引当金繰入額	8,904	8,754
貸倒引当金繰入額	△1,900	△8,800
その他の販売費及び一般管理費	282,965	305,074
販売費及び一般管理費合計	451,339	448,590
営業利益又は営業損失(△)	△45,394	1,725
営業外収益		
受取利息	5,981	5,088
貸倒引当金戻入額	6,278	—
その他	2,175	2,824
営業外収益合計	14,435	7,912
営業外費用		
支払利息	1,586	1,296
為替差損	—	1,747
その他	544	821
営業外費用合計	2,130	3,865
経常利益又は経常損失(△)	△33,090	5,772
特別損失		
ゴルフ会員権退会損	—	3,300
特別損失合計	—	3,300
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△33,090	2,472
法人税等	△2,740	1,200
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△30,350	1,272

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△33,090	2,472
減価償却費	57,086	74,740
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	22,796	26,152
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,904	△24,336
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△111,622	△8,800
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,149	364
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	49,000	18,600
受取利息及び受取配当金	△6,281	△5,387
支払利息	1,586	1,296
固定資産除却損	—	337
固定資産売却損益 (△は益)	△107	△85
ゴルフ会員権退会損	—	3,300
売上債権の増減額 (△は増加)	186,083	755,546
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△400,532	184,998
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	8,451	△10,295
破産更生債権の増減額 (△は増加)	109,722	—
仕入債務の増減額 (△は減少)	△188,093	△586,077
その他	29,369	△5,569
小計	△263,578	427,257
利息及び配当金の受取額	4,587	5,795
利息の支払額	△1,501	△1,286
法人税等の支払額	△131,107	△21
法人税等の還付額	—	36,528
営業活動によるキャッシュ・フロー	△391,599	468,273
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△15,763	△36,409
有形固定資産の売却による収入	107	25
無形固定資産の取得による支出	△3,356	△573
その他の支出	—	△100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,012	△37,058
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△10,054	△8,453
自己株式の取得による支出	△99	△385
配当金の支払額	△98,806	△65,770
財務活動によるキャッシュ・フロー	△108,961	△74,609
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△519,574	356,605
現金及び現金同等物の期首残高	3,470,474	2,980,863
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,950,899	3,337,469

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
圧縮機事業	2,127,751	△4.1
繊維機械事業	49,660	△59.8
合計	2,177,411	△7.0

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第2四半期累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
圧縮機事業	2,173,159	△3.7	1,524,388	△59.5
繊維機械事業	28,456	△66.4	5,838	△57.2
合計	2,201,616	△6.0	1,530,227	△59.5

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
圧縮機事業	2,344,056	17.0
繊維機械事業	54,085	△57.7
合計	2,398,142	12.5

- (注) 1 主な輸出先、輸出販売高及び輸出販売高の総額に対する割合は次のとおりであります。  
( )内の数値は総販売実績に対する輸出販売高の割合であります。

輸出先	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
東アジア	110,800	38.9	431,159	70.1
東南アジア	95,750	33.7	114,033	18.5
中近東他	77,993	27.4	69,779	11.4
計	284,544 (13.4%)	100.0	614,972 (25.6%)	100.0

- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。